

福音集会

帰ろう！わたしたちの
父なる神の家へ

日時

2023年12月17日(日曜日)

14:00~15:00

八王子に在る教会(召会)

目次

聖書の御言葉 2 ページ～

詩歌 4 ページ～

集会所所在地・連絡先 表紙裏

聖書の御言葉

ヨハネの第一の手紙4章7節：

⁷ 愛する者たちよ、互いに愛し合おうではありませんか。愛は神から出ているからです。またすべて愛する者は、神から生まれており、神を知っています。

ルカによる福音書第15章20～23節：

²⁰ こうして彼は立って、父の所に帰って来た。ところが、彼がまだ遠く離れていたのに、父は彼を見て深くあわれみ、走り寄って彼の首を抱き、愛情を込めて口づけした。

²¹ 息子は言った、『お父さん、わたしは天に対しても、あなたの前でも、罪を犯しました。もう、あなたの息子と呼ばれる資格はありません』。

²² しかし、父は奴隷たちに言った、『急いで、あの最上の衣を持って来て彼に着せ、手に指輪をはめ、足にサンダルをはかせなさい。』

²³ また肥えた子牛を引いて来て、ほふりなさい。食べて楽しもうではないか。

マルコによる福音書14章36節：

³⁶ イエスは言われた、「アバ父よ、あなたにはすべての事が可能です。この杯をわたしから取り去ってください。しかし、わたしのこころのままではなく、あなたのみこころのままになさってください」。

ローマ人への手紙 8 章 15 節：

¹⁵あなたがたは、再び恐れを抱かせる奴隷の霊を受けたのではなく、子たる身分の霊を受けたのであり、この霊の中で、わたしたちは「アバ、父よ！」と叫ぶのです。

ガラテヤ人への手紙 4 章 6 節：

⁶そして、あなたがたは子たちであるのですから、神はわたしたちの心の中へ、「アバ、父よ！」と叫ぶ御子の霊を遣わされたのです。

詩歌 1 番

召会の生活—わたしたちの家また安息として

や す ら か に 住 む い え あ り、 こ こ
ろ よ ろ こ び 満 つ。 キ
リ ス ト を い の ち と し て、 ハ レ
ル ヤ、 い え に 住 む！
召 会 は い え、 ふ た

た び さ ま よ わ ず に、 ほ

め た た え ん、 生 け る か ぎ り、「ハ レ

ル ヤ、 主 と し ょ う 会！」。

- 2 この安そく、主のみこころ、よろこびにて満たす。
 このいえはわれのこころ、主の栄光をあらわす。
 召会はいえ、かみの住みたもういえ、
 ほめたたえん、生けるかぎり、
 「ハレルヤ、主としょう会！」。

(全訳)

- 1 おお、召会の中の家、そこでわたしたちは捜すのを終え、
兄弟たちと共に終日、歓喜しています。
キリストはわたしたちの命であり、わたしたちはすべての奮闘をやめ、
今や、ハレルヤ、家にとどまります！
家、召会の中の家、そうです、ここにおいてわたしたちは捜すのを終えます。
わたしたちはすべての日々、彼への賛美を叫びます、
「キリストと召会のゆえに、ハレルヤ！」。
- 2 ここで神は安息しておられ、彼の最高の尊ぶものがあります。
何と彼の心は一日中、歓喜していることでしょう！
彼の家はわたしたちの心であり、サタンには決して分がなく、
ここで彼はご自身の栄光を完全に展覧されます。
神の家は召会です。そうです、ここにおいて彼は彼の捜すのを終えられます。
わたしたちはすべての日々、彼への賛美を叫びます、
「キリストと召会のゆえに、ハレルヤ！」。

詩歌2番

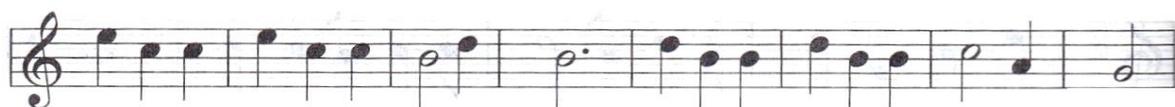
キリストを享受する—イエス・キリストの御名によって



「金銀は なけれ ども、持 つもの あたえ る。ナザ



レび とイエス の 御 名によ りある け!」。立ち



上がり かれは おど り、あるき まわり 賛美 す。



ハレ ルヤ! 主、賛美 す! 栄 光を御 名に帰 す!

2 金銀はなけれど、ななつの霊がある。

イエスの御名により、つよく立ち上がる!

しょうかいのなかで賛美し、賛美し、あかしをする。

ハレルヤ! 主、賛美す! 栄光を御名に帰す!

(全訳)

- 1 「金銀はわたしにはない。しかし、わたしが持っているものを、あなたにあげよう。
イエス・キリストの御名の中で立ち上がり、歩きなさい!」。
彼は歩き、躍り上がり、神を賛美しました。歩き、躍り上がり、神を賛美しました。
ハレルヤ、わたしの主を賛美します! 栄光、栄光を主の御名に帰します!
- 2 金銀はわたしにはないが、七倍に強化された霊があります。
イエス・キリストの御名によって、力強く立ち上がって彼を証しします!
わたしは召会の中で賛美し、証しし、召会の中で賛美し、証しします。
ハレルヤ、わたしの主を賛美します! 栄光、栄光を主の御名に帰します!

詩歌 3 番

召会の生活—主の召会に

主のしょうかいに愛があり、もっと

も純すい、ふかいあい。単ど

くでなく、友情でなく、満ち

満ちた供給を受けよ。

- 2 主のしょうかいにいのちあり、たい陽のよう、つゆのよう。
おそれを捨て、心ばい捨て、イエスのかえりみを受けよ。
- 3 主のしょうかいにわざがあり、御つかいさえ分を果たす。
ためいきなく、なまけずに、収かくのため機のうせよ。
- 4 主のしょうかいになが場所と、栄光、歓喜、平安、ひかりあり。
さまよわずに、バイタルになり、しょうかいにぶんを果たせ。

(全訳)

- 1 主の召会にはあなたのための愛があります。
最も純粋で優しい愛、最も深く真実な愛です。
なぜあなたは単独であり、友情を慕い求めるのですか、
主の召会には満ち満ちた供給があるのに？
- 2 主の召会にはあなたのための命があります。
夏の太陽のような温かさ、朝露のような甘さです。
なぜあなたは恐れるべきであり、なぜ心配する思いを持つのですか、
主の召会は、彼が買った者たちを顧みるのに？
- 3 主の召会にはあなたのための働きがあります。
御使いたちでさえ歓喜して行なうようなものです。
なぜ大きなライフワークのために怠けてため息をついて立っているのですか、
主の召会はあなたの刈り取る手を求めているのに？
- 4 主の召会にはあなたのための場所があります。
それは栄光で、明るく、喜ばしく、正しく、平安でもあります。
なぜあなたはさまよう者のように、疲れた足取りで歩くのですか、
主の召会はあなたのために場所を確保しているのに？

詩歌4番

福音—主の召し

イエスやさしく呼びたもう, いますぐかえれ!と。

とおく愛の主をはなれ, なぜさまようや?

(復)主 やさしく, きょう呼びたもう!

主, 呼びたもう, ゆえ, いますぐかえれや。

- 2 おも荷負うもの来たれと, きょうこの日, 呼びたもう!
ながおも荷を下ろせや, 主のもとに来て。
- 3 イエス, つみをゆるすため, きょうこの日, 待ちたもう!
とく主のもとに来たれ, つみのあるまま。
- 4 イエス, いまなお呼びたもう, 主のこえ, いま聞け!
主よ, と呼べばかならず, なれはすくわる。

(全訳)

1. イエスは慈愛の声を発し、あなたが戻って来るように召しておられます。
今あなたを召しておられます！ 今あなたを召しておられます！
なぜなおもさまよい、主の愛の懐から遠く離れ、
終日、苦しい地でさまよっているのでしょうか？
(復)
今あなたを召しておられます！ 今あなたを召しておられます！
イエスは今あなたを召しておられます。
今、慈愛の声を発し、あなたを召しておられます！
2. イエスは労苦している者が来て安息するように召しておられます。
今あなたを召しておられます！ 今あなたを召しておられます！
重荷を彼に下ろしなさい。
抛り所がないことから抛り所があることに変わり、
彼は迎え入れてくださり、絶対に見捨てることはありません。
3. イエスはあなたが来て赦しを得ることを待っておられます。
今あなたを待っておられます。今あなたを待っておられます！
あなたは罪のあるまま来て、主の御前にひれ伏しなさい。
今すぐ来なさい。もはや疑って先延ばししてはなりません！
4. イエスはなおも召しておられます。聞き従おうではありませんか？
今、彼に聞き従いなさい！ 今、彼に聞き従いなさい！
来て彼の御名を呼び求めるなら、必ず無限に恵みを受けます。
彼は無上に祝福を与えてくださいます。

詩歌 5 番

父を礼拝する—彼の贖い

アバちち、御まえに伏して、こころ
よりれいはいささぐ; いけにえでなく、霊のな
かで、われら「実さい」をささぐ。

- 2 御ちちはありてあるもの、 永えんよりえい遠にいたる;
なが御座は天でかたく立ち、 えいこう、聖、権威は無限。
- 3 偉だいな義を見ただけで、 なが慈あいのこころ知らず。
のぞみなき世のつみびとは、 どうしていのり得よう?
- 4 されどひとり子のなかで、 ご自身を完ぜんにけい示す;
つみびとはあがないを経て、 なれは御座で満ぞくす。
- 5 つみびと得るため、なれは ひとり子をいち時、見捨てる;
なれとわれら、したしむため、 十字架でくるしませる。
- 6 ながあいの御子、死なれて、 われらはなが子たちとなる;
かつて、なれおそるべきかた、 いまや、あいすべきアバ。
- 7 アバちち、ながあいふかく、 われらむくいるすべはなし;
われらただ感謝、賛美ささげ、 とわになれを礼はいす。

1 「実さい」はキリストを指す。

(全訳)

1. アバ父なる神よ、わたしたちは御前に来て
頭を下げ、ひざをかがめ、心を尽くして礼拝します。
あなたは牛や羊のいけにえを喜ばれないゆえ、
わたしたちは霊の中で「実際」をささげます。
2. アバよ、あなたは自らいまし永遠にいまし、
いにしえから永遠に至るまで存在されます。
あなたの御座は天で安定しており、
栄光、聖、権能は無限です。
3. 望みがなく、救いがなく、この世の罪人は、
あなたに対して罪を得て、どうして祈ることができるでしょうか？
あなたの私心のない義を見ましたが、
あなたの慈愛の心を認識していませんでした。
4. しかし、あなたは懐の中のひとり子を通して、
あなたご自身を完全に啓示されました。
罪人が一日でも贖いを経なければ、
あなたは御座で満足することはできません。
5. ひとり子を一時的に捨てることを良しとされたのは、
罪人であるわたしたちを得るためです。
十字架上で彼にどのような苦しみをも受けさせたのは、
わたしたちにあなたに親しむ道を得させるためです。
6. あなたの愛する御子が死なれたゆえに、
わたしたちはあなたの御名の下に帰されて
あなたの多くの子たちとなりました。
以前、あなたはとても恐ろしい方でしたが、
今日あなたは愛するアバです。
7. アバ父なる神よ、愛は深く、恵みは高く、
あなたの子たちは報いるすべがありません。
わたしたちはただ永遠に感謝し、
あなたを賛美し、礼拝するだけです。

.....メモ欄.....

八王子に在る教会(召会)

集会所住所：

〒192-0904

東京都八王子市子安町1-26-14

ダイワ子安ビル201

集会所地図



電話番号：042-646-7333

ホームページ (URL)：

<https://church-in-hachioji.com>

ホームページQRコード

